

活動の柱

- 1 青少年の体験活動の促進
- 2 青少年団体の育成と支援
- 3 青少年に望ましい地域づくり
- 4 青少年に関する相談と対応
- 5 青少年に関する調査と情報提供



第56号

- 2017年3月 -

発行 神奈川県青少年指導員連絡協議会
発行者 石井一也
連絡先 045-210-1111(代)
印 刷 株アサヒプリントイング
044-344-3531

第49回神奈川県青少年指導員大会開催

きみの笑顔が未来をつくる～引き出そう！みんなの元気!!～

平成28年11月27日（日）、藤沢市民会館大ホールにおいて、県内各地から600人を超える参加者を迎えて、第49回神奈川県青少年指導員大会が盛大に開催されました。

湘南地域青少年指導員連絡協議会では、平成27年6月25日に実行委員会を立ち上げ、5市3町が協力し、アイディアを出し合いながら大会開催に向けて準備を進めてきました。

◆オープニング

本大会は、県立茅ヶ崎高等学校チアーディング部の演技で幕を開けました。「いつも見守りありがとう」の大きな掛け声とともに、元気と笑顔あふれる素晴らしい演技で大会を大いに盛り上げてくれました。



オープニング

◆開会・表彰式

廣田和江大会実行委員長（藤沢市会長）の開会宣言の後、県青少年指導員連絡協議会の石井一也会長、神奈川県の中島正信副知事、藤沢市の鈴木恒夫市長から主催者挨拶がありました。

続いて来賓の県議会県民・スポーツ常任委員会委員長のあらい議員からご祝辞をいただきました。

そして、今年度の青少年指導員表彰を受賞された79名の皆様へ感謝状が贈呈されました。来賓の方々をはじめ、会場からも惜しみない拍手が送られました。



主催者あいさつ

表彰式

◆活動事例発表

藤沢市（子どもたちの見守り活動～その笑顔のために～）及び寒川町（小学生体験学習～さつまいも作り～）から発表があり、「それぞれの地域の特色にあわせた活動が聴けてよかったです」「今後の地域活動の参考になった」などの感想が多く寄せられました。

◆講演

ラフティング日本代表チーム監督で、大磯町青少年指導員でもある浅野重人氏を講師に迎えて、「子どもの未来は大人次第!!～まずは大人が子どもの『希望』になる事～」をテーマに講演をいただきました。

ラフティングを通じた経験や体験談を交えながら、自然から学ぶことの大切さやチームワークづくりについて説明し、「大人が夢を持って楽しめば、子どもはその背中を見て安心する」と熱く語られました。「自然から学ぶことや大人が見本になる事の大切さに気づかされた」「体験に基づく話で楽しく聞けた」「チームワークづくりの話が参考になった」などの感想が多く寄せられました。



講演の様子

◆終わりに

次回開催地である川崎地域の霜越儀一大会実行委員長（川崎市会長）から来年度の大会のご案内の後、山口晴美副実行委員長（秦野市会長）による閉会の言葉で大会の幕を閉じました。